

9月議会
最終日

「名古屋空港を軍事拠点にするな」 「南知多福祉館の存続を」

愛知県議会は最終日の14日、提出議案の採択を行いました。

共産党のわしの議員は、本会議の壇上に立ち、唯一の野党として堂々と反対討論を行いました。

まず、「ゼロ戦は展示しない」と明言しない名古屋空港見学者施設について「展示物が戦争美化につながるおそれがある」「30億円もの県費を投じて「三菱航空機博物館」をつくる」「見学者施設と連携する「フィールド・ミュージアム」のなかに、航空自衛隊小牧基地や航空機の軍需工場が含まれている」と問題を指摘、「安保法制の下で、基地機能と軍需生産が強化されつつある。平和で安全な名古屋空港を願う県民の想いに背く」と追求しました。

南知多老人福祉館の廃止については、「県内4つの施設が全廃となる。高齢者人口が大きく増加し、年金は削減、消費税は増税、高齢者にとって低廉で健全な保養休養のための施設はますます必要」と存続を呼びかけました。

そのほか、大規模展示場は壮大な無駄遣い、県営野球場の照明施設は廃止ではなく改修を指摘し、議案に反対しました。6つの請願についても採決が行われました（前号で詳細）。

詳細は県議団HP <http://jcp-aichi-kengi.jp/>に掲載しました。

9月定例会の議案と各会派の態度・結果



壇上で反対意見を述べるわしの議員

珍事？自・民・公が揃い踏みで賛成討論

これまで自民だけだった賛成討論に思われぬ珍事。ところが、大規模展示施設には「技能五輪で国内外から多くの来場者が見込める」「産業、観光の発展」「知名度が上がる」と賛成。名古屋空港の見学者施設には「来場者の確保にはコンテンツ、リニューアルが重要」「産業振興、人材育成に役立つ」と各党とも同じ内容。党の特色は全くなし！ここでもまさに「オール与党」です。

議案名	共	自	民	公	維	結果	内 容
一般会計 補正予算 83億3703万円増額	●	○	○	○	○	可決	地域創生先行型交付金事業費 2016伊勢志摩サミット対策費 大規模展示場整備基本構想調査費 東部丘陵線（リニモ）公園西駅施設整備費 県営名古屋空港見学者受入拠点施設整備費 地域医療介護総合確保基金事業費 道路・街路、河川・海岸、港湾の事業費 既設県営住宅改善事業費 交通安全施設整備費
名古屋飛行場等見学者施設展示物整備基金条例の制定	●	○	○	○	○	可決	展示物が必要な県原を確保するため（原資：寄付金）
社会福祉施設条例の一部改正	●	○	○	○	○	可決	南知多老人福祉館を廃止する
体育施設及び社会教育施設条例の一部改正	●	○	○	○	○	可決	岡崎及び一宮総合運動場の野球場の照明設備の廃止
財産の買入れ	○	○	○	○	○	可決	防災用ヘリコプターの購入する
土木事業に対する市町村の負担金の変更	○	○	○	○	○	可決	愛知県への予算配分が増額。負担割合に応じて市町村も増額負担を求める
教育委員会の委員の選任	○	○	○	○	○	可決	笠松委員の任期満期 廣美里氏の選任
公害審議会の委員の選任	○	○	○	○	○	可決	委員（15人全員）の任期満了に伴い、後任者の選任
○=賛成 ●=反対 ×=棄権	共：日本共産党		自：自民党	民：民主党	公：公明党	維：維新	